

令和 5 年度

第 2 回 南区地域包括ケアシステム推進会議



南区イメージキャラクター

令和 6 年 2 月

熊本市 南区 福祉課

< 目 次 >

令和 5 年度 南区地域包括ケアシステム推進の経過・今年度の取組

南区地域包括ケアシステム推進の体制	1
-------------------	---

取組方針 1 高齢者がいつまでも元気で自らの力を発揮できるまちづくり

(1) 介護予防事業の取組

①老人クラブの活動状況	2
②高齢者サロンの活動状況	2
③くまもと元気クラブの活動状況	3
④地域支え合い型通所サービス（通所型サービス B）実施状況	4

取組方針 2 医療と介護が充実し、在宅（地域）で生活する市民が安心して暮らせるまちづくり

(2) 医療介護連携分野に関する普及・啓発

①医療介護連携分野における実務者会議	5
②地域住民等に対する人生会議セミナー	5
③第 3 回南区人生会議の日	6
④『私の思い』手帳の作成	8

取組方針 3 認知症の人とその家族が地域で安心して暮らせるまちづくり

(3) 認知症に関する正しい知識の普及

○認知症サポーター養成講座の実施状況	9
--------------------	---

取組方針 4 高齢者が自らに合った暮らし方を選択できるまちづくり（高齢者の住まい関連）

(4) 公共交通機関空白地域の高齢者（運転免許返納後等）の移動手段の確保

○乗合タクシー（デマンドタクシー）の運転状況等	10
-------------------------	----

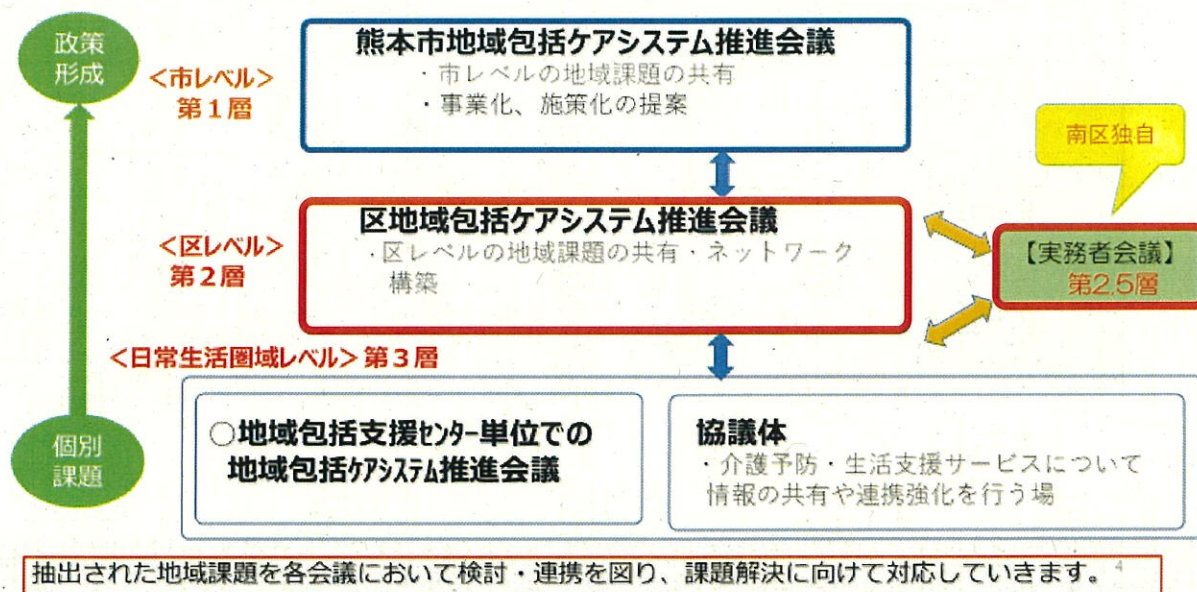
【 参考 】

参考資料 1	令和 5 年度「人生会議セミナー」アンケート結果報告（上半期）
参考資料 2	「第 3 回南区人生会議の日」アンケート結果報告

令和5年度 南区地域包括ケアシステム推進の 経過・今年度の取組

南区地域包括ケアシステム推進の体制

推進体制図



※ 前回会議資料の再掲

取組方針 1 高齢者がいつまでも元気で自らの力を発揮できる
まちづくり

(1) 介護予防事業の取組

推進方針の取組1「介護予防」の中で、高齢者がいつまでも元気で自らの力を発揮できるまちづくり、「住み慣れた地域で、近隣や仲間と一緒に主体的に健康づくり・介護予防に取り組む機会の充実」を目標に取り組んでいる。

① 老人クラブの活動状況

老人クラブとは

地域のおおむね 60 歳以上の方が加入し、生きがいづくりや健康づくり、ボランティア等の地域活動に取り組む団体で、熊本市内に約 500 団体あります。熊本市では、この老人クラブの活動に対し、助成金を交付しています。参加者の高齢化に伴い、年々活動団体の減少がみられます。

ささえりあ圏域	担当 校区数	団体数			会員数		
		R3年度	R4年度	R5年度	R3年度	R4年度	R5年度
南1（富合）	1	15	14	14	395	346	326
南2（幸田）	4	18	18	18	896	838	806
南3（熊本南）	6	27	26	25	1,158	1,106	1,051
南4（飽田）	3	11	9	9	363	319	332
南5（天明）	4	17	17	17	606	610	581
南6（城南）	3	20	19	18	741	680	627
計	21	108	103	101	4,159	3,899	3,723

(R5.6月末現在)

② 高齢者サロンの活動状況

高齢者サロンとは

高齢者が気軽に楽しく集える場所として、校区社会福祉協議会などの地域団体を中心に、各地域で取り組まれているものです。南区では 117 か所（令和 5 年度）でこのようなサロン活動が開催されています。活動内容は自由で、手芸などの趣味活動やレクリエーション、茶話会のほか、運動などの介護予防活動に取り組むグループもあります。

ささえりあ 圏域	校 区	団体数			対前年 増減
		R4年度	R5年度		
南1 (富合)	富 合	15	15	15	0
南2 (幸田)	田 迎	21	4	18	△ 3
	田迎南		4		
	田迎西		3		
	御 幸		7		
南3 (熊本南)	力 合	37	6	32	△ 5
	力合西		5		
	城 南		3		
	川 尻		11		
	日 吉		3		
	日吉東		4		

ささえりあ 圏域	校 区	団体数			対前年 増減
		R4年度	R5年度		
南4 (飽田)	飽田東	9	5	10	1
	飽田南		2		
	飽田西		3		
南5 (天明)	中 緑	6	4	13	7
	銭 塘		6		
	奥古閑		2		
	川 口		1		
南6 (城南)	杉 上	31	9	29	△ 2
	隈 庄		9		
	豊 田		11		
団体数		119		117	△ 2

※老人クラブ・元氣くらぶ・通所支え合い型通所サービス（通所B）を除く
(R5.12月末現在)

③ くまもと元気クラブの活動状況

くまもと元気クラブとは

参加人数が概ね10名以上で、その半数以上が65歳以上で、市が推奨する運動を、住民主体で、概ね週1回以上実施できている団体を対象として、熊本市が補助金を交付している活動です。くまもと元気クラブ数は、H31年度12団体からR5年度21団体と増加し、活動も規定回数実施できているところが増えてきています。

管轄 ささえりあ	校区	元気クラブ名	設立日	実施回数			参加者数(延)		
				R3 年度	R4 年度	R5 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度
南1 (富合)	富合	とみあいば支え合い隊 (通所Bでもある)	2019/12/6	19	39		137	389	
南2 (幸田)	田迎	田迎公民館いきいき体操	2023/4/1			新規			新規
	田迎西	田迎西フラワーいきいき体操	2023/4/1						
	田迎西	田迎西口コモ予防体操	2023/4/1						
	御幸	御幸いきいき元気くらぶ	2023/6/1						
南3 (熊本南)	日吉東	上近見健康カフェ ※1	2017/9/29 (2020/4/1)	22	51		413	927	
	日吉東	いきいき元気クラブ三喜会	2017/8/29	22	49		342	739	
	日吉	上ノ郷元気クラブ	2018/9/7	0	1		0	21	
	川尻	野田町優友会	2018/4/3	18	42		336	862	
	川尻	コスモス	2018/9/25	23			268		
	川尻	野田町友心会	2019/4/1	12	44		118	341	
	川尻	大渡いきいき元気倶楽部	2019/7/22	28	49		307	478	
	川尻	岡町元気クラブ	2021/7/1	21	50		218	490	
	力合	元気くらぶ島町	2018/4/6	21	49		421	930	
	力合	筋トレくらぶ	2021/4/15	23	46		255	418	
	力合	筋トレくらぶ水曜	2023/4/1			新規			新規
	力合	筋トレくらぶ木曜	2022/4/28		46			395	
	力合	筋トレくらぶ金曜	2022/4/1		46			437	
	力合西	力合元気クラブ・筋トレ会	2021/4/16	25	43		266	516	
南4 (飽田)	飽田東	飽田筋トレクラブ(A)	2018/4/1	22	44		330	727	
	飽田南	飽田筋トレクラブ(B)	2018/4/1	22	47		841	1,721	
	飽田西	甲富口元気くらぶ	2019/4/9	20	47		170	323	
	飽田東	フキの花元気くらぶ	2019/6/13	21	23		250	282	
	飽田西	くまもと元気くらぶ	2023/4/1			新規			新規
	合計			319	716		4,672	9,996	

<凡例> 通所B型+元気くらぶ R5年度新設 活動中止 (R5.3月末現在)

※ R5年度実績は、R6.4に確定予定

※1) 「日吉東3町内げんきクラブ」(2017/9/29設立)は、「上近見健康カフェ」へ名称変更(通所Bへ移行)し、活動を継続。

④ 地域支え合い型通所サービス（通所型サービス B）実施状況

地域支え合い型通所サービス（通所型サービス B）とは

「介護 予防・生活支援サービス」の 1 つとして「住民主体」による地域の支え合い体制の中で運営するサービスです。

- ・ 主な対象者：総合事業対象者または要支援 1，2 の認定を持っている方
- ・ 開催頻度：週 1 回以上 ・ 人数：5 人以上/月 ・ 開催時間：3 時間以上/回
- ・ 活動内容：体操・運動等の活動、趣味活動を通じた日中の居場所づくり

の条件を満たした団体に熊本市が補助金を交付している活動です。令和 5 年度は、2 か所で新規に設立されました。

(単位：回、名)

管轄 ささえりあ	校 区	クラブ名	設立日	実施回数			参加者数（延べ）		
				R3年度	R4年度	R5年度	R3年度	R4年度	R5年度
南1 (富合)	富 合	とみあいば支え合い隊	R1.12.6	19	39		137	389	
南3 (熊本南)	日吉東	上近見健康カフェ	R2.4.1	22	51		413	927	
	カ 合	白藤団地元気カフェ	R1.11.6	24	49		646	1258	
南4 (飽田)	飽田南	会富町いきいき 元気クラブ	R2.10.1	21	48		302	512	
南5 (天明)	川 口	川口支え合い隊	R5.4.1			新規			新規
	奥古閑	海路口会	R5.6.12						
計				86	187		1,498	3086	

<凡例> R5年度新設

(R5.3月末現在)

※ R5年度実績は、R6.4月に判明予定

取組方針 2

医療と介護が充実し、在宅（地域）で生活する
市民が安心して暮らせるまちづくり

(2) 医療介護連携分野に関する普及・啓発

① 医療介護連携分野における実務者会議

令和2年9月から始めた医療介護分野における第2.5層実務者会議を引き続き開催。「第3回 南区人生会議の日」（R5.11.25開催）のイベント開催後の振り返りや令和5年度及び6年度に向けた取組内容について協議。

<開催状況>

開催回数：7回（R6.3実績見込み）

上半期	開催日	5月23日	7月25日	8月29日	9月27日
	参加者数	17名	13名	16名	21名

下半期	開催日	11月15日	1月31日	合計
	参加者数	20名	18名	105名

（令和6年1月末現在）

② 地域住民等に対する人生会議セミナー

南区内には、6つの地域包括支援センターがあり、令和3年度から毎年2つの地域包括支援センターを重点地区と位置づけ、「人生会議セミナー」を実施している。

<実施状況>

年度	モデル地域	上半期	下半期	合計
R3年度	飽田・天明地域	—	4か所（135名）	4か所（135名）
R4年度	幸田・熊本南地域	7か所（202名）	3か所（59名）	10か所（261名）
R5年度	富合・城南地域	10か所（373名）	4か所（155名）	14か所（528名）
合計		17か所（575名）	11か所（349名）	28か所（924名）

（R5.12月末現在）

※ 参考資料1 令和5年度「人生会議セミナー」アンケート結果報告（上半期）を参照

③ 第3回 南区人生会議の日

令和2年度から、南区では医療・介護に携わる関係者とともに、「医療と介護に関する分かりやすい啓発」を目指し、「在宅医療」や終末期医療に伴う「人生会議」の大切さ、「メッセージノート」について知っていただくことを目的としたイベントを開催した。

【日 時】 令和5年（2023年）11月25日（土）

13時30分～15時30分

【場 所】 火の君文化ホール（火の君文化センター内）

【参加者】 240名

【内 容】 「第3回南区人生会議の日」

～ あなたの想いをつなげるために はじめの一步 ～

- (1) 講演 「人生会議のすすめ」
- (2) 講演 「在宅医療とは」
- (3) 体操でリフレッシュ
- (4) 寸劇 「家族会議」～はじめの一步～
- (5) 体験 書いてみましょう 『私の想い』手帳
- (6) アンケート調査

1. 講演 「人生会議」

～ これからの人生「最期はどこで、誰と、どのように」迎えたいですか？ ～

にしくまもと病院名誉院長の林茂医師から、ご自身の体験談を踏まえながら「医師の役割分担やかかりつけ医・主治医」、「看取り」、「人生会議（家族会議）の大切さ」について、分かりやすく講演。

参加された方からは、「実例（体験）があって分かりやすかった」、「先生ご自身の経験を踏まえながら分かりやすい言葉で説明され、人生会議の大切さを理解することができた」、「将来（人生の最期）について考えるきっかけになった」、「自分の思いをきちんと伝える（残す）ことが必要」などの声をいただいた。



【林茂医師による「人生会議のすすめ」の講演の様子】

2. 講演 「在宅医療とは」

ひまわり在宅クリニック院長の後藤慶次医師から、「在宅医療とは」、「在宅での看取り」、「在宅緩和ケア」など、日ごろ先生が携わられている訪問診療についてお話いただきました。参加された方からは、「難しい用語もゆっくり分かりやすく説明して頂いた」、「知らないことが多く、思い込んでいるところがあった。重要性があったのでもっと知りたい」、「住み慣れた自宅で終末期を過ごすことが可能だと理解した」などの声をいただき、多くの方が「在宅医療」について理解を深めることができた様子。



【後藤慶次医師による「在宅医療とは」の講演の様子】

3. アンケート調査

参加者 240 名のうち 172 名 (71.7%) の方にご協力いただいた。

※ 参考資料 2 『「第 3 回南区人生会議の日」アンケート結果報告』を参照

4. その他

熊本市（南区）のホームページに「第 3 回南区人生会議の日開催！」を掲載。

<参考>

南区ホームページ TOP > 分類から探す > 健康・福祉・子育て
> 健康・医療の相談・手続き > イベント・講座・講演会
> 第 3 回 南区人生会議の日 開催！

④ 『私の思い』手帳の作成

※1
南区独自の取組として、他都市を参考に携帯できる『私の思い』手帳の試作品を昨年度末に作成し、今年度5月から人生会議セミナーにおいて参加者の皆さんに記入体験していただいています。

※1：メッセージノート別紙を基に、携帯できるサイズで作成したものを。

- ①キリトリ線に沿って切り取ります。
- ②三つ折りにすると、お薬手帳に入るサイズになります。

キリトリ



(表面)

※こちらの面は、折り畳んだ時に内側になります。

(初版 2022/11)

もしもあなたが、病気や老化等のために身体が衰弱し、これ以上治療しても治らないような人生の最終段階になった時、あなたはどのようにしたいですか？『今のあなたの思い』を書いておきましょう。

1 これからのあなたの人生、
「最期はどこで、だれと、どのように」
迎えたいですか？

質問① どこで

☐ 自分の家 ☐ 病院 ☐ 施設(特養・老健)

☐ 老人ホーム(サービス付き高齢者向け住宅等)

☐ その他 ()

質問② だれと

※自分の思いを伝えて人・頼りにしている人

☐ 親 ☐ 配偶者・パートナー ☐ 子ども

☐ 親戚 ☐ 友人

☐ その他 ()

質問③ どのように

☐ 延命治療(できるだけ命を延ばす医療行為)

☐ 延命治療せずに、自然な経過に任せる

☐ 緩和ケア(苦痛を和らげるような医療・介護)

2 そのとき、受けたい医療はありますか？ 当てはまるものに✓印をつけてください。
(複数回答可 ※✓印は何度でも書き直して構いません。)

質問④ 口から食べることができなくなったとき

☐ 経管栄養(経鼻胃管)

☐ 胃ろう

☐ 特殊な点滴による栄養補給(中心静脈栄養)

☐ 点滴による水分補給(手や足の末梢静脈等)

☐ 口からとれるだけの水分等で自然に任せる

質問⑤ 呼吸や心臓が止まったとき

☐ 気管内挿管

☐ 心臓マッサージ

☐ 電気ショック(AED)

☐ 何もしなくてよい

質問⑥ そのときに、連絡してほしい専門職

※連絡先の優先順に、()内に番号を入れてください。

() かかりつけ医 ()

() 訪問看護師 ()

() ケアマネジャー ()

話し合った日 (年 月 日)

話し合った人 ()

書いた日 (年 月 日)

※本手帳は(裏面)は、
別紙「メッセージノート」を参考に
作成したものです。
詳細は同ノートのP11～P15をご覧ください。

(裏面)

取組方針 3 認知症の人とその家族が地域で安心して暮らせる まちづくり

(3) 認知症に関する正しい知識の普及

認知症サポーター養成講座の実施状況

認知症を正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者を増やします。

	実施回数	参加者数
R5年 4月 ～ R5年 12月	40回	1,302名

(R5.12月末現在)

〈主な参加者〉

【小中学校】

- ・御幸小学校 4年生 ・富合小学校 4年生 ・奥古閑小学校 4年生
- ・力合小学校 4年生 ・日吉小学校 4年生 ・川尻小学校 4年生
- ・川口小学校 4年生 ・隈庄小学校 (4年生児童・教員・関係者)
- ・日吉中学校 3年生

【民生委員児童委員】

- ・城南校区 ・日吉校区 ・川尻校区 力合・力合西校区

【社会福祉協議会】

- ・田迎校区社会福祉協議会

【教育機関】

- ・九州中央リハビリテーション学院 ・YMCA 小学生～大人

【その他】

- ・株式会社ハンス熊本 ・ケアハウスピオニーガーデン入居者
- ・快護の輪 (家族、介護者教室) 参加者 ・ケアサポートメロン利用者および家族
- ・川口町いこいクラブ ・樹楽団らんの家白石 ・銭塘老人クラブむつみ会
- ・島町北ゆるりサロン ・今町サロン ・土河原いきいきサロン
- ・鳥場いきいきサロン会 ・正保サロン ・銭塘二町内白寿会
- ・南田尻地域住民 ・個人 ・南区役所職員

取組方針 4 高齢者が自らに合った暮らし方を選択できる
まちづくり（高齢者の住まい関連）

(4) 公共交通機関空白地域の高齢者（運転免許返納後等）の
移動手段の確保

乗合タクシー（デマンドタクシー）の運行状況等

熊本市では、公共交通基本条例に基づき公共交通空白地域（バス停からの距離が半径1km以上の地域）と公共交通不便地域（バス停からの距離が半径500m以上1km未満の地域）において、以下のような乗合タクシーを運行しています。（南区管内）

ささえりあ圏域	タクシー名	地区	利用人数	利用人数
			R4.4～ R5.3	R5.4～ R5.9
ささえりあ飽田	畠口乗合タクシー	畠口・白石町	13名	7名
ささえりあ城南	さくら号	藤山地区	2名	2名
	みどり号	高・赤見・碓地区	54名	19名
	杉上号	丹生宮・永地区	56名	45名
ささえりあ富合	釈迦堂号	釈迦堂地区	4名	2名
	西南号	莎崎・碓江・西田尻地区	2名	0名
ささえりあ天明	てんめい乗合タクシー	海路口・奥古閑・銭塘 ・川口町	336名	162名
	中緑乗合タクシー	美登里・中無田・銭塘 ・川尻・川口町	272名	182名
	ながなす号	上内田・西新開地区	41名	0名
合計			780名	419名

（R5.9月末現在）

AIデマンドタクシー実証実験

事業名	タクシー名	地区	利用人数	
(R5年度モデル事業)	チョイソコくまもと天明	天明地区全エリア	R5.4.1～ R5.8.31	1260名
	チョイソコくまもと西南（郊外部）	天明・飽田・中島・ 小島校区エリア	R5.9.1～ R5.12.28	1307名
合計				2567名

※ 利用人数は、交通政策部 移動円滑推進課提供

（R5.12月末現在）